

平成 22 年 11 月 11 日

株主各位

会 社 名 株 式 会 社 大 庄
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 平 辰
(コード番号 9979 東証第1部)
問 合 せ 先 専 務 取 締 役 管 理 本 部 長 水 野 正 嗣
(TEL 03-5764-2229)

「第 39 回定時株主総会招集ご通知」の一部修正について

株主の皆様宛にご送付いたしました「第 39 回定時株主総会招集ご通知」の記載事項の一部に修正すべき点がございましたので、謹んでお詫び申し上げますとともに、本ウェブサイトをもって下記のとおり修正のご連絡をさせていただきます。

記

[訂正箇所]

株主総会招集ご通知 40 ページ

修正前
3. 引当金の計上基準

(下線は修正部分)

修正後
3. 引当金の計上基準
(1) <u>貸倒引当金</u> ……債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率による計算額を、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
(2) <u>賞与引当金</u> ……従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
(3) <u>株主優待引当金</u> ……将来の株主優待制度の利用による費用の発生に備えるため、株主優待利用実績に基づいて、当期末の翌日以降に発生すると見込まれる額を計上しております。
(4) <u>退職給付引当金</u> ……従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。 過去勤務債務は、発生年度に全額を費用処理しております。 数理計算上の差異は、発生年度において一括して費用処理しております。
(5) <u>役員退職慰労引当金</u> ……役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

以上